

専門課程シラバス

|        |   |         |                   |       |       |
|--------|---|---------|-------------------|-------|-------|
| 科目区分   | 専門分野  | 単位数・時間数 | 1単位(0.5)・30(15)時間 | 開講時期  | 2年・前期 |
| 授業科目名  | 小児看護学Ⅱ 健康障害のある小児(疾患)  |         |                   | 授業形態  | 講義    |
| 担当教員   | 副島 和彦   |         | 実務経験              | ○(医師) |       |
| 授業概要   | 小児期に出現しやすい健康問題や診断・治療に関する基礎的知識を学ぶことは重要である。子どもは健康障害を持ちながらも成長・発達を続ける。さらに、急速に変化しやすい症状をとらえ適切に看護に繋げることが求められる。子どもに特徴的な疾患を理解し、疾患の病態・症状・検査・治療について学ぶ。   |         |                   |       |       |
| 学習目的   | 小児期における成長・発達の特性や、子どもとその家族や環境(状況)による特徴的な疾病の経過について学ぶ。   |         |                   |       |       |
| 到達目標   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 小児期にみられる主な疾患の病態・症状・検査・治療について理解する。</li> <li>3. 疾患や障害が子どもおよび家族に及ぼす影響が理解する。</li> <li>4. 子どもの事故や外傷に対する治療を理解する。</li> </ol>   |         |                   |       |       |
| 授業内容   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1.2 染色体異常・体内環境により発症する先天異常・内分泌疾患<br/>感染症と疾患(ウイルス感染症・細菌感染症・真菌感染症)</li> <li>3.4 呼吸器疾患(先天性喘息・上気道・気管支・肺・胸膜疾患)<br/>循環器疾患(先天性心疾患・川崎病)</li> <li>5.6 消化器疾患(形態異常のある疾患・腸重積症・急性胃腸炎)<br/>血液・造血器疾患(貧血・出血性疾患)</li> <li>7.8 悪性新生物(造血器腫瘍・脳腫瘍・神経芽腫・ウイルス腫瘍・骨肉腫)<br/>腎・泌尿器および生殖器疾患(糸球体、尿細管間質疾患・急性腎障害)</li> <li>9.10 神経疾患(先天異常・痙攣性疾患・中枢神経系の血管性疾患・脳性麻痺・神経・筋疾患)<br/>運動器疾患(先天性股関節脱臼・先天性内反足・先天性筋性斜頸・脊椎側弯症・骨折)</li> <li>11.12 皮膚疾患(母斑・湿疹・皮膚炎群・細菌性皮膚疾患・真菌症・疥癬)<br/>眼疾患(結膜炎・眼瞼下垂・斜視・先天色覚異常)</li> <li>13.14 耳鼻咽喉疾患(先天性難聴・外耳・中耳・鼻、副鼻腔、咽頭、喉頭の疾患)<br/>精神疾患と看護(発達障害・神経症・統合失調症・双極性障害・抑うつ障害)</li> <li>15.16 事故・外傷と看護(頭部外傷・誤飲、誤嚥・溺水・熱傷・熱中症)</li> </ol> <p style="text-align: center;">終講試験</p> |         |                   |       |       |
| 評価方法   | 筆記試験(100%)  |         |                   |       |       |
| 教科書    | 系統看護学講座 専門分野 小児臨床看護各論 第15版 医学書院 2025  |         |                   |       |       |
| 参考図書 等 | ナーシンググラフィカ 小児看護学 小児の発達と看護 メディカ出版  |         |                   |       |       |
| 備考     | 疾患(15時間):副島 和彦 看護(15時間):金川 真理   |         |                   |       |       |